

## 宮塚古墳(熊谷市)

正面が国指定の宮塚古墳(広瀬古墳群の一つ)



左手に廻り込む





標柱(錆が出ている)と説明板がある



珍しい墳形の7世紀末頃の「上円下方墳」

国指定  
史跡  
宮塚古墳

熊谷市大字広瀬字山王六〇八  
昭和三十一年五月十五日指定

この古墳の墳形は、方台の上に、円墳のある上円下方墳と呼ばれ、ほぼ完全な形で保存されており、全国的には、数少ない貴重なものである。

下方は、東辺一七米・西辺二四米・高さ二米である。上円は、中央から、やや北に築造されており、長径十米、短径八米・高さ二・一五米である。この上円の墳丘には、盛土が崩れないための補強、あるいは、装飾を、かねた葺石がある。

この宮塚古墳の築造年代は、古墳時代末期（七世紀末）と推定されている。なお、この古墳は、山王塚とも、お供え塚とも呼ばれていた。

昭和五十年三月

埼玉県教育委員会  
熊谷市教育委員会

下方は方台となっているのが分かる



さて、上方の円形部分を見てみよう



ぐるっと一周できるようになっている







墳丘を見る



葺石がある



さらに進む



墳頂に祠がある



墳丘には葺石がある



説明板のところまで一周した



遠景から見てみる/傍を上越新幹線が通っている





時計回りに見てみる/右手の僅かな高まりに小木が立っているところは広瀬89号墳(方墳とされる)という





さて、これはすぐ近くの広瀬92号古墳



日吉山王宮とある



境頂の社殿







変わった形の墓股





確かに円墳である



これも近くの広瀬90号墳(円墳)







参考ホームページ

[http://www.asahi-net.or.jp/~fx3i-aid/kofun/saitama/59\\_kmgv/hirose1.html](http://www.asahi-net.or.jp/~fx3i-aid/kofun/saitama/59_kmgv/hirose1.html)

<http://sgkohun.world.coocan.jp/SAITAMA/kumagaya/miyaduka.html>

<http://homepage2.nifty.com/kssm/kohun/miyatuka/miyatuka.html>